



明治時代の新井田橋の絵はがき(左)と、現在の新井田橋の写真(下)



第194回企画展

絵はがきに写る 近代の酒田

平成27年 平成28年
11月28日(土)～2月7日(日)



開館時間 午前9時～午後4時30分

休館日 11月まで無休、12月からは月曜日
12月28日～1月4日

入館料 一般 100円、小学生～大学生 50円(土曜・日曜日は小・中学生無料)

酒田市立資料館
SAKATA CITY MUSEUM

〒998-0046 山形県酒田市一番町8番16号
TEL/FAX: 0234-24-6544
E-mail: sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp

絵はがきに写る近代の酒田

明治から戦前にかけての酒田港、日和山、新井田川など、酒田の名所や風景を写した絵はがき。平成の今、同じ場所に立ってみると、近代化の波の中で大きく姿を変えながらも、そこかしこに昔の面影が残っていることに驚かされます。

最上川舟運時代の酒田湊が現在の酒田港へと変わってく様子、長坂と呼ばれていた時代の光ヶ丘の姿など、知っているようで意外と知らない、知れば面白くなる近代酒田の歴史を訪ねる展示です。

慶応義塾大学のガボリオ教授が所有する、酒田の写真館創成期の写真、明治時代の絵はがきなど、貴重な資料も紹介します。



大正7年～昭和8年頃に作られた「港口(大浜)の灯台」の絵はがき。この六角灯台は昭和33年に役目を終え、現在は日和山公園に置かれている。

**比べてみたら
こんな発見が!**

▼大正時代の日和山入口



大正時代には常夜灯が入口に置かれていた!

▼現在の日和山入口



今も同じ場所に同じ松の木がある!



資料館調査員による展示解説

日時：12月12日(土) 午前10時～
(1時間程度)

会場：酒田市立資料館1階企画展示室

料金：無料(入館料別途必要)

事前にお電話でお申し込みください。
駐車場に限りがございますので、申し込み時にお問い合わせください。

問 TEL 0234-24-6544

次回企画展 ～酒田雛街道～

ひなと酒田の美酒(仮)

平成28年2月13日(土)～4月3日(日)